

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成28年1月5日

計画の名称	1 公園緑地の保全創出と安全な利用環境の確保		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	大分県、別府市、中津市、杵築市、佐伯市、豊後高田市、日出町、玖珠町、臼杵市
計画の目標			

大分県は、山間部や漁村部等の地域では豊かな自然に恵まれている反面、都市部では緑やオープンスペースが不足し、良好な都市環境の形成のため、都市公園の整備を必要としている。利用状況としては、昨今の健康ブームの中、健康維持増進のための運動ができる場として公園を訪れる利用者が多く、既設公園の利用者のニーズに対応した施設整備や安心して利用できる環境整備、更なるニーズに応えるための新たなオープンスペースが必要である。また、都市公園の整備による緑の拠点とオープンスペースの確保、公園施設長寿命化計画策定による公園の快適で安全な利用環境の提供、緑の基本計画策定による都市の緑の保全と創出を推進し、都市における健康で心豊かな生活の実現を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・大分県内一人当たり都市公園面積を12㎡/人（H23年1月）から12.3㎡/人（H27年3月）に増加
- ・大分県内公園内運動施設（プール、野球場、陸上競技場）利用者数を956,329人（H21年度）から976,000人（H27年度）に増加

定量的指標の定義及び算定式

都市公園等現況調査結果より一人当たり都市公園面積を算出する。
当初現況地のみ一人当たり都市公園面積の調査をする。

本計画で整備予定運動施設（プール、野球場、陸上競技場）の都市公園等内運動施設利用者数を調査する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)							
都市公園等現況調査結果より一人当たり都市公園面積を算出する。 当初現況地のみ一人当たり都市公園面積の調査をする。	12㎡/人		12.3㎡/人							
本計画で整備予定運動施設（プール、野球場、陸上競技場）の都市公園等内運動施設利用者数を調査する。	956,329人 (H21年度)		976,000人 (H27年度)							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,540百万円	A	1,494百万円	B	24百万円	C	22百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.4%

交付対象事業

A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-A-1	公園	一般	中津市	直接	中津市	中津市公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 23公園	中津市							14	
1-A-2	公園	一般	別府市	直接	別府市	別府市公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画、14公園	別府市							12	
1-A-3	公園	一般	杵築市	直接	杵築市	都市公園事業（杵築市福祉公園）	温泉利用型プール、駐車場等 3.0ha	杵築市							770	
1-A-4	公園	一般	佐伯市	直接	佐伯市	佐伯市公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 4公園	佐伯市							15	
1-A-5	公園	一般	豊後高田市	直接	豊後高田市	豊後高田市公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 8公園	豊後高田市							6	
1-A-6	公園	一般	日出町	直接	日出町	日出町公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 14公園	日出町							12	
1-A-7	公園	一般	玖珠町	直接	玖珠町	都市公園事業（玖珠町総合運動公園）	野球場等	玖珠町							572	
1-A-8	公園	一般	臼杵市	直接	臼杵市	臼杵市公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 5公園	臼杵市							10	
1-A-9	公園	一般	日出町	直接	日出町	日出町都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具更新 3公園	日出町							30	
1-A-10	公園	一般	大分県	直接	大分県	大分県公園施設長寿命化計画策定調査	調査、計画 1公園	日出町							53	
合計													1,494			

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-B-1	道路	一般	玖珠町	直接	玖珠町	国道210号山田交差点整備事業	交差点整備 L=178.3m	玖珠町							24	
合計													24			

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-B-1	1-A-9において、公園入口設置にあわせ交差点改良をすることにより、利用者の安全性や利便性の向上につながる。特に大会開催前後等の出入口混雑時の安全性が確保される。													

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	公園	一般	杵築市	直接	杵築市	杵築市都市公園整備事業	栄養指導室	杵築市							6	
1-C-2	教育支援	一般	杵築市	直接	杵築市	健康運動実技教室	記念講話(2回)、教室の開催								16	
合計													22			

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
1-C-1	1-A-3において、プール利用者へ栄養指導することにより、運動とあわせて総合的な健康維持が可能になり、効果的な健康増進へつながる。													
1-C-2	1-A-3において、実技教室等を開催し、健康運動の啓発や指導者の人材育成を図ることにより、プールの利用促進につながる。													

その他関連する事業									
計画等の名称									
事業種別		交付対象	要素となる事業名 (事業箇所)			市町村名		全体事業費 (百万円)	備考

A	1,494	B	24	C	22	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.4%
---	-------	---	----	---	----	---------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	都市公園の整備を促進させた結果、各指標における目標値が達成され、新たなオープンスペースの確保や利用者のニーズに対応した運動スペースが確保され、公園利用者の健康維持増進に貢献した。また、公園施設長寿命化計画を策定することにより、都市公園施設の改築・更新を計画的に行うことが可能となり、ライフサイクルコストの縮減を図ることができた。								
--------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（大分県内一人当たり都市公園面積）	最終目標値	12.3㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因	各事業実施主体において、効率的な整備を行った結果、目標を上回ることができた。
		最終実績値	12.5㎡/人		
	指標②（整備予定運動施設の都市公園等内運動施設利用者数）	最終目標値	976,000人	目標値と実績値に差が出た要因	各事業実施主体において、計画的な整備を行った結果、目標を上回ることができた。
		最終実績値	1,018,971人		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	-								
--	---	--	--	--	--	--	--	--	--

3. 特記事項（今後の方針等）

今後も都市公園の整備を促進し、一人当たりの都市公園面積を向上させるとともに、計画的に都市公園施設の長寿命化対策を行うことにより、施設の持続的な管理・運営を図る。